



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ

地域コミュニティを核とした
天栄だからできる少人数教育

教育委員会だより No.104

2020.3.19



愛村心（！尊心）を育む天栄村！

発行：天栄村教育委員会

第3回天栄村立小中学校のあり方検討委員会

2月20日（木）に「第3回天栄村立小中学校のあり方検討委員会」を開催し、答申書が委員長の福島大学特任教授：天野和彦 様より教育長に手渡されました。答申の主な内容は以下のとおりです。



<教育長に答申する天野委員長>

- 来年度に「(仮) 統合検討委員会」を立ち上げ、統合等の具体的な方策について協議する。
- 多人数の中で切磋琢磨しながら学び、クラス替えのできる学級規模となるよう、広戸小・大里小・牧本小学校を統合することを求める。
- 校舎は、老朽化や学級数確保のため、新校舎建設が望ましい。
- 統合後も各校の歴史や伝統、地域とのつながりを十分配慮する。
- 湯本小については、通学距離の課題や保護者の願いもあることから今後も現存させていく。
- 湯本中については、行政と湯本地区住民が熟議する場を設け、児童生徒の思いも反映させながら早急に存続や統合について結論を出す。

委員の皆様には、3回に渡る委員会で貴重なご意見をいただき、また、保護者の皆様には、アンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

なお、答申書は、天栄村教育委員会ホームページに掲載してありますのでご確認ください。

◆ 適応指導教室「ほっとルーム」を開設しました！ ◆

現在、全国的に学校へ通うことのできない児童生徒の数が増え続けており、福島県教育委員会でも喫緊の課題となっています。そこで、天栄村教育委員会では、児童生徒の状況に即した学習や教育相談等を行い、ゆるやかな学校復帰を支援するため、適応指導教室「ほっとルーム」を開設しました。保護者の方の教育相談等も行えますので、詳しく知りたい方は、教育委員会ホームページをご覧ください。か、天栄村教育委員会学校教育課（82-2118）までお気軽にお問合せください。

～天栄の子どもたちの健やかな成長を願って～

教育現場は、先生方の情熱と熱意によって支えられていると言っても過言ではありません。先生方一人一人には、教育や子どもに対するそれぞれの思いや願いがあり、それらが学校という組織の中で存分に発揮されることが理想です。しかし、忘れてはいけないのが、学校には「教育目標」や「求める子ども像」が設定されているということです。学校のもつ力の最大化を図るためには、それらを教職員で具体的に共有し、教職員全員が同じ意識や指導観をもって教育活動に取り組むことが大切だと感じています。

昨今、教育課題は多様化・複雑化しており、教師一人で対応・解決することが難しくなっていますが、今こそ、学校の組織力、要するに教師集団の協働が問われているのです。その組織力を高め、最大化を図っていくために必要なことが「**共通の意識・指導観をもつ**」ことだと思います。先生方の個性を發揮しながらも、予測不能で不安定な時代に生きる子どもたちだからこそ、子ども一人一人に向き合い、健やかな育成を願いながら「求める子ども像」の具現に向け、教職員一丸となって愛情を込め、「**できないことを嘆くより、できていることを認める寛容さ**」をもつことが大切です。

令和元年度の終わりは新型コロナウイルスの影響により、教育活動の途中で休校となりましたが、各校園の「教育目標」や「求める子ども像」は具現化できたでしょうか。ぜひ、子どもの姿で振り返り、同僚と語り合ってみてください。このように、常に内省しながら、「求める子ども像」に向け、互いに高め合おうとする教師集団が天栄にはあると感じています！

今年度の教職員の皆様のご尽力に感謝いたします。これからも、頑張っていきたいと思います！



生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択していけるよう、必要な学習環境を整え、村民の主体的な学習活動を支援出来るよう取り組んでいます。

○スケート教室

2月23日（日）郡山磐梯熱海アイスアリーナにおいて、「スケート教室」を開催しました。

これは、村内小学生にウインタースポーツが行える機会の提供と、子どもたちの体力増進を目的に行い、当日は15名が参加、郡山スケート協会のインストラクターより、氷上での転び方から、滑り方の基礎等を学びました。

なお、今年度「スキー教室」は雪不足により、中止となりました。



○アクティビティークラブ

2月16日（日）、スキーリゾート天栄、湯本集会所などで今年度最後のアクティビティークラブが行われました。スキー場ではスノーシューを履いて、雪の上を歩いたり、湯本集会所では餅つきをしたりして、つくたてのもちを参加者全員でおいしそうにほおぼっていました。また、大平集会所では以前行われていた百万遍という厄除け、無病息災を願う行事を体験し、1年の締めくくりをしました。



○英会話教室

今年度も村内小・中学校のALTのGayleとJoyceが講師となり、大人、小・中学生、幼児と親の3部門で英語教室を実施しました。どの教室も講師と生徒が楽しく英語に触れることができました。

